



亀城公園の桜

会長 溝口 隆一 幹事 福田 昭一

- 例会場 ホテルマロウド筑波
TEL.029-822-3000
- 例会日時 火曜日 12:30～13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-src.jp>
- Eメール info@tsuchiura-src.jp

2017～2018年度
国際ロータリーテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2018年 3月13日 33号
2018年 3月 6日 第1例会報告



地区HP



地区行事予定

- | | | | |
|-----------------------------------|-------|---------------------------|----------------------------------|
| 1. 点 鐘 | 溝口 会長 | 9. 委員会報告 | |
| 2. 国家斉唱
(君が代) | | 10. ニコニコボックス発表 | 阿部副 S A A |
| 3. ロータリーソング斉唱
(奉仕の理想) | | 11. 出席状況報告 | 出席委員会 |
| 4. 来訪者のご紹介 | | 12. 来賓卓話 | 茨城いのちの電話 後援会県南地区幹事代表
菅井 悦子 様 |
| 5. 米山奨学生紹介及び奨学金授与
米山奨学生 王 翰 さん | | | 茨城いのちの電話 後援会県西地区幹事代表
森弘美 枝子 様 |
| 6. 会長挨拶 | 溝口 会長 | 13. 点 鐘 | 溝口 会長 |
| 7. 幹事報告 | 福田 幹事 | 14. ロータリーソング斉唱
(我等の生業) | (司会進行 高野 S A A) |
| 8. お誕生日の会員及びご夫人の紹介
親睦活動委員会 | | | |

本日のプログラム

株式会社 常陽産業研究所チーフエコノミスト 尾家啓之様をお迎えし「最近の金融経済動向について」お話を伺います。

次週のプログラム

3月20日(火)の例会は、平成30年度 土浦青年会議所 青年部 会長 大竹信長様をお迎え致します。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
93	75	8	81.52	4	3・7・9	6	88.04

【米山記念奨学生 王翰さん挨拶】

皆さんこんにちは。大変にお世話になりました。16年3月より約1年間、皆さま、内田カウンセラーよりサポートを頂きました。これから大学院へ進学し皆様からの希望を背負ってもっと頑張りたいと思います。一年間、本当にありがとうございました。



【委員会報告】

雑誌委員会

鈴木 昇 副委員長

『ロータリーの友』と月信の紹介をさせていただきます。

先ほど会長よりお話がございました通り今月は「水と衛生月間」であります。水から広がる奉仕となっております。15ページにはフィリピンでいなくなった魚を呼び戻そうと漁礁が設置されました。なんとそれがロータリーのマークです。大きなマークが沈んでおります。

27ページですが、保延ガバナーが「ロータリーにNOはない」と寄稿されております。是非お読みいただきたいと思います。次に60ページ。前回のIMでも紹介されましたが石岡ロータリーの児童と一緒に里山を学び触れる記事が載っております。

最後、裏表紙となりますが「今からはじめる長生きのための食生活の秘訣」が笠井フードアナリストの面白い記事がございます。その中で77ページになりますが今後の食事を見極める際の三原則がございます。ご一読ください。

つづきまして月信ですが10ページにつくば国際大学東風高校の阿部南奈子さんの「短期交換に参加して」と帰国報告があります。是非お読みください。

地区大会記念ゴルフ大会について

稲野 邊 穰 副委員長

4月23日太平洋美野里コースで開催されます。ガバナー事務所からより多くの方の参加をお願いしたいとの依頼がありました。宜しくお願い致します。

地区大会について

高野 和彦 副幹事

5月26,27日に地区大会がつくばノバホールで開催されます。クラブとしては27日に参加したいと思います。当日はさくらガーデンよりバスが出ます。自家用車ご利用の方はパンフレットにありますよう、つくば市役所駐車場が無料となりますが、会場近くに駐車される場合は有料駐車場をご利用ください。

本日より各卓に案内を配布致しましたので記入をお願い致します。

【来賓卓話】

茨城いのちの電話 後援会県南地区幹事代表
菅井悦子様
茨城いのちの電話 後援会県西地区幹事代表
森弘美枝子様

皆様こんにちは。本日は「茨城いのちの電話」の卓話の時間を頂き、誠にありがとうございます。ご挨拶を申し上げます。

早速ですが、茨城いのちの電話は1985年「科学万博」の年につくば市内に開局しました。当初は1日8時間、相談員71名でした。そして現在は1991年より1日24時間、365日で電話相談を受けております。1992年には水戸市内に分局を開局致しました。

現在の実働相談員はつくば143名、水戸65名、計191名です。誰でも、いつでも、どこからでも。出かけずに電話での相談が来ております。秘密厳守の電話相談です。

さて昨年2017年1月から12月の通常電話相談受信件数は21,436件。男性9,909件、女性11,527件。世代別では40代、次に50代となります。

通常電話相談での自殺傾向のある受信は昨年1,995件。男性821件、女性1,174件。やはり世代別は40代、次に50代となります。相談内容的には、人生・精神面が大きな割合を占めております。

参考ですが、2月のフリーダイヤル受信件数は69件でした。その中で自殺志向のある方は20件でした。自殺者の人数が多く、なかなか減少にならず平成10年から毎年3万人を超え、交通事故者の6倍以上にのぼりました。そして、その人数は14年間、増えることはあっても減ることはありませんでした。

しかし平成10年以降14年間、自殺者は3万人を超えておりましたが、平成25年に15年ぶりに3万人を下回り、平成27年には4年連続で3万人を下回りました。

自殺者が減少傾向になった事を思う時、私共の活動が少しでも役立っていればと考えております。もし何か悩みが心のどこかに出来ましたらいのちの電話に電話ください、と声を大きくして発信したいと思います。

茨城いのちの電話は眠らぬダイヤルとして電話相談を受けております。つまり24時間体制です。そうするには相談員の数が必要です。全国どの地区でも相談員に数が足りません。大変に深刻な問題であります。

現在開局33年目となり、相談員の年齢と共に車の運転や目・耳の問題、今、世の中で大きな問題の一つである介護の問題など数々あり、相談員を断念せざるをえない状況になる方々も数多くあります。

相談員になる為には受講料も、もろもろの諸経費もこれらすべて自己負担です。いのちの電話の活動はボランティア活動なのです。茨城では研修が2年間と



なります。

もし皆様のお知り合いの中で相談員になってみたい，と思われている方がいらっしゃいましたら是非，研修を受けてみませんかと勧めて頂ければと思います。相談者の為ばかりではなく，自分のためになる研修が多くございます。

最後に皆様の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げさせて頂き，卓話を終わらせて頂きます。ありがとうございました。